

2020年6月10日

祈禱会の皆様、

おはようございます！（夜の祈禱会の皆様、こんばんは！）

祈禱会の時間です！

【テーマ】「追加の知恵」-⑤-怠ける代償

これがシリーズ「追加の知恵」の最後となります。

【聖書のみ言葉】 箴言 24:30-34 を読みましょう。

### 【解説】

この知恵の言葉は、写実的な光景で始まり(30-31)、直接的な勧めで終わっています(33-34)。

知恵ある者が怠け者のぶどう畑の側を通ると、敵意ある様々な種類の雑草が怠け者の眠っている間にぶどう畑を覆い茂り、また、ぶどう畑を守るはずの石垣も侵入者によって破壊されていました(31)。つまり、ぶどう畑は実を結んでいなかったのです。

「見よ」は「眠りから覚める、起きる」ということを表します。この光景を見た時に、知恵ある者は大切なレッスンを得て(42)、子に伝えました(33-34)。時を得ない眠りはその人に貧しさをもたらします。あなたが怠ける間、あなたの敵も怠けるわけではありません。むしろ、あなたの隙を狙って忍び寄り、あなたの所有物をすべて取り去るため、あなたの人生で実が結ばれなくなってしまうでしょう(6:10-11)。ここで注意したいことは、怠惰が貧しさにつながるのであって、全ての貧しさが怠惰から来るのではないということです。つまり、ここでの貧しさは人が制御できない原因(天災など)によって生じるものではなく、人の愚かさによって生じるものことです。

### 【適用】

箴言は真理を伝えていますが、全ての真理を一節で伝えているわけでもありません。勿論、人が貧しさや怠惰を経験することには様々な状況や理由があるでしょう。しかし、一般的に、時を得ない眠りは、貧しさにつながるものです。私たちは神から多くの恵の賜物を受けとっています。しかし、私たちが霊的に眠っているなら、霊的な敵である悪魔は、ほえたける獅子のように、それらを台無しにし、私たちの人生を破壊しようとするでしょう(1 ペテロ 5:8)。私たちは主につながりつつ、それぞれの状況の中で主から与えられている恵みの賜物をもって、主のために精一杯働きましょう(1 コリント 10:31)。主が実を豊かに結ばせて下さるでしょう(ヨハネ 15:5)。

【祈り】 下記の祈りの課題を覚えて祈りましょう。その他にも個人的な祈りの課題がありましたら、祈りましょう。

ありがとうございました！また次週の祈禱会に配信します！

百合丘キリスト教会

川井信雄

(「祈禱会の時間です！」の受信をご希望の教会員の方には転送して下さい。その他の方で、通常祈禱会に来て下さっている方にもどうぞ。その際、次回直接メールできるように、私にも CC して頂ければ感謝です。)